

番組スケジュール

	11:00~	13:30~	15:00~
平日		名探偵コナン 星影の魔術師	ルネサンス
土曜・祝休日 春・夏・冬休みの平日	ルネサンス	名探偵コナン 星影の魔術師	ルネサンス
日曜日	ルネサンス (★星空生解説)	名探偵コナン 星影の魔術師	ルネサンス

★各回星空解説あり。日曜日11時の回のみスタッフによる生解説を行います。
※放映開始後の入場はできません。

天体観望会の予定

月	日	曜	観望する天体	受付開始日
3	21	金	19:30~20:45 オリオン大星雲(M42)	3月11日(火) 10時~
	22	土	しし座のアルギエバ(二重星)	
4	25	金	19:30~20:45 りょうけん座のホル・カロリ(二重星)	4月15日(火) 10時~
	26	土	かに座のプレゼベ星団(M44)	
5	23	金	19:30~20:45 おおくま座のミザール(二重星)	5月13日(火) 10時~
	24	土	かに座のプレゼベ星団(M44)	

どなたでも参加できますが、夜間の開催のため中学生以下は保護者の同伴が必要です。参加料/無料 定員/40名(各日先着)
※詳しくは、一宮地域文化広場へお問い合わせください。

観覧料(1人につき)

区分		料金
個人	大人	300円
	小人 (中学生以下)	100円
団体 (30名以上)	大人	200円
	小人 (中学生以下)	70円

※1歳未満のお子様は無料となりますが、保護者の膝の上での観覧をお願いします。

名探偵コナン 星影の魔術師

JAXAがこれまでの宇宙探査の成果を発表する一大展示会を開くことになった。
その目玉は全て宝石で出来た太陽系儀「輝きの天球」。鈴木次郎吉が提供したこの至宝へ、怪盗キッドから予告状が届いた。警備を依頼されたのは、毛利小五郎。小五郎と共にJAXAへやってきた少年探偵団とコナン。向田千夏宇宙飛行士と研究員の酒本博士から最新の宇宙探査の成果を聞いていると、突然あたりが停電し、非常ベルが鳴った!果たして今度こそ、怪盗キッドを捕まえることができるのだろうか?!
TVや映画でおなじみの名探偵コナンが遂にプラネタリウムに登場。満天の星空の下で繰り広げられるキッドとコナンの対決。ごうご期待!



©青山剛昌/小学館・読売テレビ・TMS 1996

一休さん

もぐらのモグモと虹のプリズム

一宮地域文化広場自主制作番組

「もぐらのモグモと虹のプリズム」はイラストを地元のイラストレーター犬山ハリコさんが描き、FMいちのみやの秋田久美子先生と地元の中高生がアフレコを担当しています。ひまわり畑に住んでいるもぐらのモグモと、アポロ君の心温まるお話とともに太陽の光の仕組みなどをご案内します。



※こちらの二番組は団体予約枠の時間のみで放映する番組です。観覧をご希望の団体様はお電話にてご予約ください。

- ◆平日/10:00~、11:00~
- ◆土曜・日曜・祝休日・春夏冬休みの平日/10:00~

2025 春 No.179

学ぶ楽しさ
夢見る未来
一宮市立生涯学習センタープラネタリウム

放映期間
3月/1(土)~5月/25(日)

プラネタリウム



天文学に新たな変革が訪れる

ルネサンス Renaissance 望遠鏡の新しい時代

© NASA, ESA, CSA, STSCI, Webb ERO Production Team / ESO / Space Engine / @800000ji / Altair LLE

一宮地域文化広場 プラネタリウム館

〒491-0002 愛知県一宮市時之島字玉振1番地1

TEL (0586) 51-2180

東経136°51'4" 北緯35°19'

- 休館日
- ★月曜日(月曜日が祝休日のときは、その翌日以後でも早い休日でない日)
 - ★12月28日~翌年1月4日までは年末年始休館
 - ★設備保守点検時 3月5日(水)、5月21日(水)~22日(木)
 - ★番組組替時 5月27日(火)~30日(金)

バスご利用の場合

- 名鉄一宮駅/スターミナルより
- 大山町経由/江南駅行き・江南団地行き 金比羅前下車 徒歩7分
- 春明経由/江南駅行き 春明下車 徒歩5分

一宮地域文化広場 プラネタリウム館

春の大曲線をたどってみよう!



この星図は、南を向いて星空を仰いだようになっていました。みなさんが、北を向いて星空を仰ぐときは、この星座の北を下にすると見やすくなります。

- ★ 1等星以上 ☆ 2等星 ● 3等星以下
- ◉ 変光星 ○ 銀河 ☁ 星雲
- 4月なかば→20時 5月なかば→18時

フラネタリウム

★星空さんぽ★

春の宵の星空は、なんといっても北の空高い**北斗七星**から始めるのがいちばんです。七つの明るい星が大きひしゃくを伏せたような形に並んでいるのがわかるでしょう。北斗七星は独立した星座ではなく、**おおぐま座**の一部にしかすぎませんが、春の星を探す目印として大変役立っています。ひしゃくの先の二つの星を結んで5倍ほど延ばしていくと、明るい2等星に行きあたります。これが**北極星**でいつも真北の方角を示す大事な星です。

北斗七星の弓なりにそり返ったひしゃくの柄のカーブをそのまま南に延ばしていくと東天の頭上近くでオレンジ色のひときわ明るい星に行き当たります。これは、**うしかい座**の1等星**アルクトゥルス**です。さらに南へ延ばして行くと真珠色に輝く明るい星があります。**おとめ座**の1等星**スピカ**です。この北斗七星の柄からアルクトゥルスを経てスピカに至る雄大なカーブが有名な**春の大曲線**です。次にアルクトゥルスとスピカを結ぶ線を一辺としてその右側に正三角形を描くと、その頂点に明るい星があります。これが**しし座**の2等星**デネボラ**で、この三角形を**春の大三角**といいます。

デネボラから西へ目を移すと6個ほどの星が「?」(はてなマーク)を裏返しにしたように並んでいるのが見つかります。これがししの頭にあたるところで下の端に輝くのが1等星の**レグルス**です。しし座の西には**かに座**があり、かに座の南から全天で一番大きい**うみへび座**が長々と横たわり、その背中に**こップ座**、**からす座**がのっています。今夜はこの図を見ながら星を探してみてくださいはいかがでしょうか?



天文現象

- 新月 ○ 上弦の月 ● 満月 ○ 下弦の月

2025 3月	7日 ○ 14日 ○ 22日 ● 29日 ●	二十四節気(5日啓蟄・20日春分)
		【14日 月が欠けながら昇る月出帯食(部分月食)】 【24日 土星の環の消失(1回目)】
2025 4月	5日 ● 13日 ○ 21日 ● 28日 ●	二十四節気(4日清明・20日穀雨)
		【22日 4月こぞ座流星群が極大】 【27日 金星が最大光度(-4.8等級)】
2025 5月	4日 ● 13日 ○ 20日 ● 27日 ●	二十四節気(5日立夏・21日小満)
		【6日 みずがめ座η(エータ)流星群が極大】 【7日 土星の環の消失(2回目)】

ルネサンス 望遠鏡の新しい時代



© NASA, ESA, CSA, STSCI, Webb ERO Production Team / ESO / Space Engine / @800000ji / Altair LLE

天文学に新たな変革が訪れる一華やかな芸術文化が開花したルネサンス期。天文学の世界も地球中心説から太陽中心説へと変わりつつありました。そのきっかけの一つが天体望遠鏡です。そして今、新たな「ルネサンス」を迎えています。

肉眼の観測で宇宙を探っていたティコ。地動説を確実なものとしたケプラー。偶然発明された望遠鏡とそれを使ったガリレオの新たな発見の連続。反射望遠鏡を発明し望遠鏡の革新をもたらしたニュートン。地上で活躍する大型望遠鏡やハッブル宇宙望遠鏡。そして新たな天文学を切り開くジェイムズ・ウェッブ宇宙望遠鏡など、400年の時を越えた人類の探求心を描いていきます。

日曜日の星空案内

毎週日曜日の午前11時の投映は、スタッフが今夜の見どころなどを生解説でご案内します。ルネサンスの番組とあわせてご覧ください。